

natsusobiku journal

Month 12

December 2017

Curtain, Rug, Cushion, Lighting,
Apron, Bedlinen, and more ...
all natural. feel cozy life !

「natsusobiku journal」は日々の活動内容や想い、
心地よい暮らしづくりのためのヒントをパートナー
の皆様へお伝えするための情報誌です。

Featured this month

千葉県千葉市稲毛区
K様 個人邸

伝統 × 先進 ナチュラルモダンの家

大黒柱のある無垢の樹の住宅。
心地よい木の香りが漂うくつろぎのLDKの空間です。自然素材と対称的なモダンな照明やステンレスのキッチンなど、異なる素材を上手く調和させたトレンドのMIXインテリア。窓の周辺のスペースを有効に活用するため、窓枠の内側にカーテンを納めました。すっきりとした印象でナチュラルモダンな内装にも似合います。麻の薄手カーテン越しに映るウッドデッキは、家族の安らぎの場所となることでしょう。



アメツチ 09 霞空 フラットスタイル / レイ 01 しろ フラットスタイル

MONTHLY CONTENTS

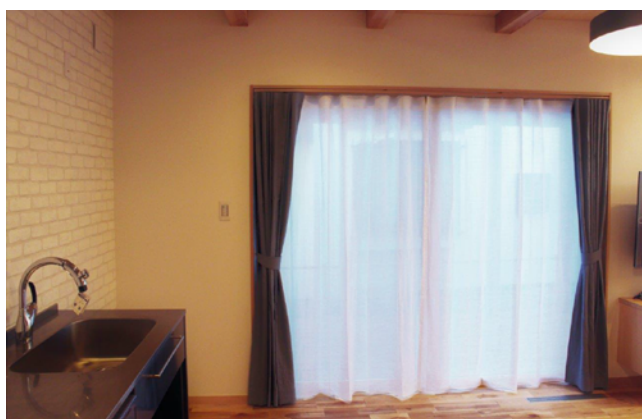
伝えたいこと



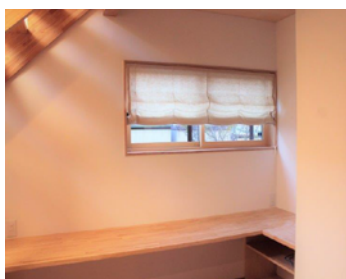
窓装飾プランナーの インテリアトーク

Works ■ 自然素材とステンレスの相性

天然木の床に漆喰や珪藻土の壁など、自然素材へのこだわりを持ちながらも、全く異なる金属的な素材をミックスさせたインテリアは最近よく目にします。ひとつのテイストだけでなく、良いところは積極的に取り入れていく思考はとても日本的だといえるかもしれませんね。今回ご紹介するのもそんなMIXインテリアのお住まいです。

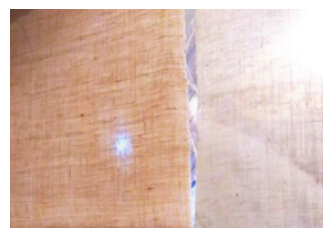


ステンレスのキッチンは奥様が特注でオーダーされたそうです。壁面はレンガブロック調のアクセントクロス。それぞれの要素は無機質な印象を受けますが、あたたかみのある自然素材の内装材と組み合わせると心地良い快適な空間となります。書斎スペースとなる造作のカウンター窓には【アヤ01】のシングルシェード。窓から見えるプライベートな庭には大きな山椒の樹が植えられています。随所に和の要素を感じつつも目新しさもある素敵なお住まいでした。



■ 桜の落ち葉で草木染め

夏そびくアトリエがある千葉県では紅葉の彩りが美しい季節を過ぎ木々の多くが落葉をしています。春には美しい花を咲かせる「桜」の樹もその葉を落とし暖かい季節を待ちわびています。日本の四季の美でもある「桜」の落ち葉を頂き、この季節にしか体験できない桜の葉染めを行いました。落ち葉からでも可愛らしい桜の花のようなほんのりと優しい色合いのピンク色に染まってくれます。



右が染める前、左が桜染め生地です。色の差がお分かりでしょうか？夏そびくのアトリエではこれまでも不定期に草木染め体験を行ってきました。次回は12月20日(水)に麻のハンカチを西洋茜で染めるワークショップを行います。中薄手の麻生地「フォグ」を、X'mas時期にぴったりの温もりのある朱色に染めて頂きます。2019年は定期的にイベントを行っていきますので是非皆様もご参加ください。

Information

お客様への納入事例を夏そびくブランドHPに掲載しております。随時更新していますので是非チェックしてください。納品写真をお送り頂いた取扱店さまはブログ等でもご紹介させていただきます。営業担当者へ送付いただくか、下記のメールアドレスまでお寄せください。 → wholesale@natsusobiku.jp



<http://www.natsusobiku.jp/works>

これまで私は石を見つけ、石を愛でるために様々な場所を訪れてきた。すべての場所がそれぞれに異なっており、どこへ行っても新たな種類の美に出会う喜びで有頂天になる。もっとも、その度に穏やかならぬ思い、自分を卑下したくなる思いが私の胸をよぎる。私たちが何をしようが、いたるところの天然自然の中に存在する完璧さと美しさにはかないっこないのに。

ーヨーガンレールさんが自著 Babaghuriのなかで

Cotowari Design Inc. 千葉県千葉市緑区誉田町1-297-3

tel: 043(310)7975 fax: 043(310)7976 mail: info@cotowari-design.com

■事業内容 天然繊維のファブリック企画・製作・販売 / インテリアコーディネート/テキスタイル・広告デザイン制作